

# 西荻図書館 12月

あっという間の一年間  
今年もありがとうございました

人生 100 年時代といわれます。  
1 年 365 日として 100 年では  
 **$365 \times 100 = 36500$**  日です。  
具体的数字を見ると、限りある  
大切な人生を実感します





西荻図書館所蔵の書籍を「うつり行く時・思い」をテーマにご紹介いたします

2024 年は「辰年」 龍は皇帝を意味する事があります

農民から皇帝に昇りあがった劉邦

「項羽と劉邦」(司馬遼太郎著)と

「劉邦」(宮城谷昌光著)

読み比べると作風の違いが楽しめます

2025 年は巳(へび)年で

世界保健機関 (WHO) のロゴは、蛇が巻き付いた杖と地球儀から成っています。ギリシア神話に登場する医師のアスクレピオスが持っていた蛇が巻き付いた杖だったので、アスクレピオスの杖といえます。医術の象徴です。



季節をめぐる 星座のものがたり 夏 へびつかい座 (永田美絵 KADOKAWA 児童書)はいかがでしょうか？

アスクレピオスはギリシア神話に登場する名医・医神で、

死者すら蘇らせたと言います。冥界の王ハーデースは、自らの領域から死者が取り戻されていくのを「世界の秩序(生老病死)を乱すもの」とゼウスに強く抗議し、ゼウスは雷霆(いかずち)をもってアスクレピオスを撃ち殺しました。

しかしアスクレピオスは功績を認められ、死後天に上げられてへびつかい座となり、神の一員に加えられることとなったのです

★当館では英語圏で最新の情報を伝える雑誌 WIRED (ワイヤード日本語版季刊)が雑誌コーナーにごぞいます。



たらちねの親のまもりとあひそふる心ばかりはせきなどめそ 古今和歌集(離別 368)

「親の、子どもに対する守りとして一緒になってついて行く、

この心だけは、閑所といえども、とどめてはいけない」現代語概訳

子を亡くした母の気持ちに 1000 年を隔てて伝わってきます

死者すら蘇らせたアスクレピオスと真逆、冥界の王ハーデースの「世界の秩序(生老病死) = 四苦」をテーマにした説話があります

子供を病気で亡くし悲しみのあまり、正気を失い、死んだ子供を抱いたまま町をうつろい、会う人ごとに、「この子に薬をください」と言う母を憐れんだ釈迦は「良い薬をあげよう。町へ行って白いケシをもらってきなさい。ただし、「死者を出したことのない家」の白ケシでなければいけないよ」

母は、町中一軒一軒、歩いて探した。当然「死人を出したことのない家」は一軒もなかった。ついに、彼女は自然に理解した。「人間は必ず亡くなる」のだと、自分の悲しみだけが特別なのではないと。

私たちの身体最大の器官は皮膚です。表皮の最外層は死細胞です。

コロナウイルスが皮膚から侵入できないのは死細胞が守っているからです。

髪の毛、爪も死細胞なのです。生死は不思議な関係です



クリスマスはキリストの「誕生したことを祝う日」とも言われているので、新約聖書(マタイ 19 章)から箴言を一節

「強欲が天国の門を通るのは駱駝が針の穴を通るより難しい」

トマス・モアが1516年に刊行した「ユートピア」には同様の背景から「羊が人間を食べている」と著しています。

当館保存庫(世界の名著 17)に所蔵しています



| SUN         | MON         | TUE      | WED | THU      | FRI | SAT |
|-------------|-------------|----------|-----|----------|-----|-----|
| 1<br>17時閉館  | 2           | 3        | 4   | 5<br>休館  | 6   | 7   |
| 8<br>17時閉館  | 9           | 10       | 11  | 12       | 13  | 14  |
| 15<br>17時閉館 | 16          | 17       | 18  | 19<br>休館 | 20  | 21  |
| 22<br>17時閉館 | 23          | 24       | 25  | 26       | 27  | 28  |
| 29<br>17時閉館 | 30<br>17時閉館 | 31<br>休館 | 休館  | 休館       | 休館  | 休館  |

新年は1月5日から開館です  
 なお、5日は日曜なので17時閉館です

### 12月の行事予定

7日(土) 西荻奇席 14時～16時  
 木戸銭は無用です

14日(土) クリスマスお話し会スペシャル  
 14時～15時

21日(土) クリスマス パネルシアター  
 11時～11時40分

〒167-0042 杉並区西荻北2-33-9  
 TEL 3301-1670